



## 「自分に返ってくる…!？」

「因果応報」という言葉、これは元々仏教の教えであるようです。

良い行為には良い結果、悪い行為には悪い結果が返ってくるよという意味です。

「己の欲せざるところ他人に施すなかれ」、これは今から二千年以上前に書かれた論語にある言葉です。

他人からしてもらいたくないことは、自分も他人にしない。自分がいやなことは、他人もいやなのだからしないことだという意味です。



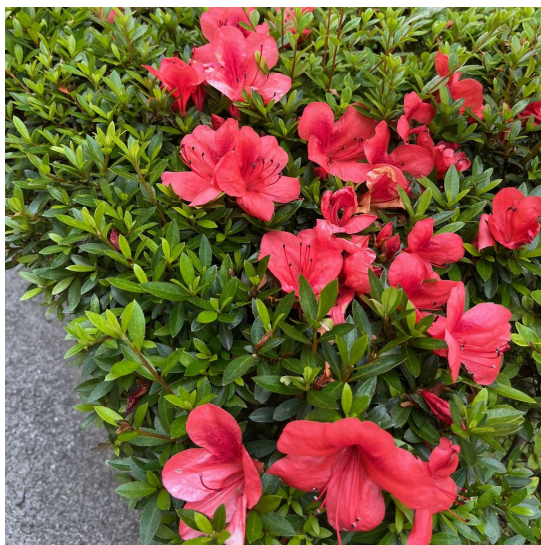
(つくし野ばら 学園内 2023.5.9)

人は、何かをしようとするとき、心のどこかで自分の損か得かを考えてしまうように思います。その結果が後になって出てくるということでしょう。



(屋上から見た空 高校校舎新館 2023.5.10)

「今日は忙しいよ。だから、今日是对応できません。」ある人にそのように言ったことがあります。でも本当は、時間のやりくりをするのが面倒だったので、できないと言った。時間は、作れたのに……。



(サツキ 学園内 2023.5.17)

別の日、本当は、こうしてほしいと思っているのに、相手のご機嫌を損なうかもしれないと考えすぎて、言わなかった。その結果、結局後悔することになった……。

そう、相手のことより自分が傷つくことを恐れて言わなかった。相手のことを思いやっているのではなく、自分を守ろうとしていた。そのことを優先した……。

自分の心の声を聞いてみよう。そしてそれをもとに、一步踏み出したい。



(サツキ 学園内 2023.5.17)